
するい人 / 沖神/3Z

弥子

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ずるい人／沖神／3Z

【Zコード】

Z2800

【作者名】

弥子

【あらすじ】

優しさは時に罪深い。

(前書き)

じぶんちわ（^ ^）

書いてる途中「ゴールを見失つてしまい、

かなり残念な感じの仕上がりで」やれこまか（、・）

笑つてやつてください（、・）

例えば、普通のカップルと同じような喧嘩をした時。

なんともいえないわだかまりが大嫌い。

だからいつも黙っている。

そして、

大人になるのはいつもあなたから… -

『…………めん』

本当は知ってる。

憎まれ口ばかりたたくあなただけど、本当はまつすぐな優しさをもつている事を。

「……シ……むおいい三」

私には絶対出来ない。そんなあなたが憎らしくて、うらやましくて

私はあなたに鞄を投げつけて走り去った。

「…バンッ

嫌だったの。

あなたがどんどん先に行ってしまうみたいで……。

ただのハツ恋たりだつてわかつてるよ。

だから、放つておけばいいのに……。

でもあなたは優しいから

投げつけた鞄を抱えて、私の背中を追いかける。

『…待てよッ』

私は欲張りだから、

その優しさが自分だけのものになればいいと、いつも考えてしまつ。

だけど、

たぶんそんなあなただつたら嫌いになる。

みんなに優しいから…大好きなんだ。

そんな事を考えていると、涙で見えなくなつた視界。

足も前に進まなくなり、私はその場に立ち去へした。

「…ツ」

立ち止まつた私の目の前に立つたあなたは、

上がつた息を整えるよりも先に、私の涙をぬぐってくれた。

『…じめん』

何よりも人を大切に想つていて、誰よりもその事をわかつていて…。

そんなあなたが大嫌いで…大好きで。

だから、

そんな目をしないで…。

いつもみみたいに意地悪言つてよ。

「…お前のそーいうとこ…嫌いアル。」

…でも、一番好きヨ。

わざと声に出さなかつた。

声に出したら、あなたの優しさとこう思ひ弔つかかつてしまつやうで…。

そんなあなたは、ずるい人…。

(後書き)

優しさって、たまに胸にしみるときがあるよね……

つて事を書きたかったのです。

まだまだですね。

田を通しててくれた皆様、ありがとうございました！

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2800j/>

ずるい人 /沖神/3Z

2010年10月28日02時47分発行